

Medical Technology News

臨床検査室新聞

Look

細菌に色を付けます

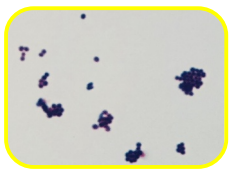
グラム染色

Gram staining

デンマークの医師ハンス・グラムによって考え出された細菌を分類するための染色法です。細菌を構成する細胞壁の構造の違いによって染め分けられ青色（グラム陽性）と赤色（グラム陰性）に染まります。菌の形と組み合わせることで4つに分類することができます。

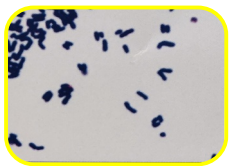
●グラム陽性球菌

黄色ブドウ球菌
肺炎球菌など



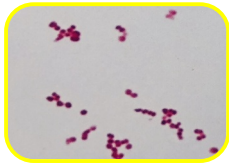
●グラム陽性桿菌

炭疽菌
納豆菌など



●グラム陰性球菌

淋菌
髄膜炎菌など



●グラム陰性桿菌

大腸菌
緑膿菌
レジオネラ菌など



其の昔 椅子に座った状態で、アキレス腱をつまんで厚さが1.5cm以上あったら要注意。
アキレス腱とは足の後ろ側ふくらはぎのなかばから踵の骨につながる腱のことです。
歩くときはもちろん走るときも飛んだり跳ねたりのときにも必要な大事な腱です。
つまり厚ければいいと思っ
ていたが実際はアキレス腱が厚いと脂肪が溜まっていて血液中にもコレステロールが多い状態の可能性がります。コレステロールが多いと動脈硬化が進んで心筋梗塞になるかもしれません。

最近「プリストルスケール」という図を使用し、形や色、大きさを元に7段階に分けて腸の健康状態を知ることができるようになりました。1のコロコロ便（便秘）から7の水状の便（下痢）のなかで理想の状態は4の適度な柔らかさの便になります。
理想に近づけるには、適度な運動と十分な睡眠に食物繊維をとることが重要です。

セルフチェックの巻

其の式 ご自分の便を観察し、健康合意を知らしめよう。
皆さんは便秘していませんか？
たぶん一度や二度は、お腹の調子が悪くなったことはあると思います。便秘とは便を十分にかつ快適に排出できない状態のことをいいます。排便の回数や量が少なく、腸に滞るものと、量と回数は問題ないが快適に排出できずに残便感のあるものにわけられます。

チェック！

マイコプラズマ肺炎

マイコプラズマ肺炎はマイコプラズマ・ニューモニエという細菌に感染して起こる肺炎です。

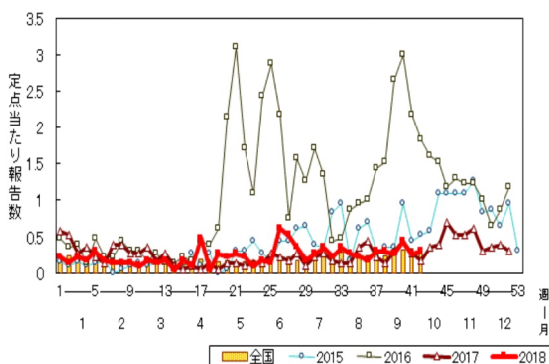
非常に遅い (約100時間)	1 コロコロ便	硬くコロコロの便 (ウサギの糞のような便)
↑	2 硬い便	短く固まった硬い便
	3 やや硬い便	水分が少なくひび割れている便
	4 普通便	適度な柔らかさの便
	5 やや軟かい便	水分が多く非常に柔らかい便
↓	6 泥状便	形のない泥のような便
	非常に早い (約10時間)	7 水様便

プリストルスケール

2018年 11月
第79号
発行元 八雲総合病院
臨床検査室



グラフは北海道のマイコプラズマ肺炎報告数の推移です。2016年に流行が見られます。(北海道感染情報センター)



【感染】感染経路は咳やくしゃみやみなどの飛沫感染と接触感染です。乳幼児から成人まで感染します。感染力はあまり強くはありませんが、家族や友人など、長い間一緒に過ごす人が感染した場合に注意が必要です。
【潜伏期】約2〜3週間の長い潜伏期の後に、様々な症状を引き起こします。マイコプラズマは、鼻や咽頭などの粘膜に付着（感染）した後、増殖しはじめ、鼻やのど、気管支、肺などの粘膜

ほと time

先日、ホームセンターで小さなバットを見つけました。何か新しいスポーツの道具かな？と調べてみると「サーモンバット」と呼ばれる道具でなんとサケを釣ったとき、サケが暴れないようにそして鮮度を保つためにサケの頭を叩く道具・・・
スポーツの秋と食欲の秋を感じました。



マイコプラズマ肺炎の検査(当院)

- マイコプラズマ抗体検査 (PA法)
抗体検査は感染初期と回復した頃の2回採血 (ペア血清) をして検査し、抗体価の上昇が4倍以上であれば陽性と診断します。1回の検査では320倍以上を陽性とします。
- マイコプラズマDNA (LAMP法)
咽頭ぬぐい液でマイコプラズマのDNAを直接検出する検査です。(外注検査)

検査の基本



【発症】発熱、全身倦怠感、頭痛などの全身症状が現れてから、少し遅れて乾いた咳が出ます。乾いた咳から湿った咳に変わり、熱が下がった後も約3〜4週間、咳は長引きます。症状が重くなると、中耳炎、無菌性髄膜炎などの合併症をおこすことがあります。
感染を予防するには
うがい手洗いが重要です。

編集後記

道南の紅葉も見ごろが終わり、もうすぐ雪の季節になります。夏休みに子どもと観察していたミニトマトはようやく実がなり晩秋に収穫し、何とか無事に食べました。今冬はホッとするといいですね。

